



2025年5月14日

各 位

上場会社名 株式会社 加藤製作所  
代表者 代表取締役社長 加藤 公康  
(コード番号 6390)  
問合せ先責任者 執行役員財務統括部長 柳原 秀匡  
(TEL 03-3458-1130)

## 通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)の連結会計期間において、2025年2月13日に公表しました2025年3月期の通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

2025年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 52,500	百万円 1,500	百万円 2,100	百万円 △ 4,200	円 銭 △ 358.32
実績値(B)	52,932	903	1,401	△ 6,033	△ 514.48
増減額(B-A)	432	△ 597	△ 699	△ 1,833	
増減率(%)	0.8	△ 39.8	△ 33.2	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	57,498	1,654	2,575	4,235	361.49

#### 2. 差異の理由

売上高は、概ね前回発表予想に近い数値で着地した一方、営業利益及び経常利益につきましては、将来の競争力強化を目的とした試作機の開発・製造を積極的に行ったことによる関連費用の増加や棚卸資産の適正化を目的とした在庫価格の見直しを進めたことに伴う原価増もあり前回発表予想を下回りました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、既に公表している中国子会社2社の解散・清算に伴う売上債権等の回収可能性についての見直し及び為替変動の影響により、前回発表予想を下回る結果となりました。

上記のとおり、当期の連結業績数値は一時的に厳しいものとなりましたが、既に開示しております中国子会社2社の解散・清算に伴って発生した子会社整理損は一過性のものであるため、来期以降の連結業績と資本収益性は改善していくものと認識しております。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上